

## 普及現地情報

発信年月日：令和2年（2020年）12月23日  
所属名：甲賀農産普及課  
番号：C20033  
部門分類：130（工芸作物・特用作物）  
発信者名：濱谷

### 茶新規就農者が地域の中心経営体を視察！

12月17日、就農後5年未満の茶新規就農者を対象に、茶経営に関する知識習得を目的とした集合研修を開催し、甲賀市朝宮および土山地域の中心経営体各1法人を視察しました。

当日は8名の新規就農者が参加し、最初に朝宮の有限会社茶のみやぐらを訪れました。有限会社茶のみやぐらは朝宮地域で最大の経営面積となる約6haを担っており、GAPや有機JAS認証の取得に加え、加工から小売りまで手掛けるなど地域でも先駆的な経営をされています。茶生産から販売店の設置に至るまでの経緯や苦労した点、工夫した点などについて話を伺いました。

次に、県下最大の茶園面積を経営する土山地域の農事組合法人グリーンティ土山を訪問し、説明を受けました。農事組合法人グリーンティ土山は、約31haを管理し、近年のてん茶（抹茶の原料）需要に対応し大型てん茶工場を建設するなど、生産から販売まで幅広く手掛ける茶業経営体です。主に法人経営ならではの苦労などについて話していただきました。

参加者からは多くの質問が出され、法人側から「後継者不足や茶の価格低迷に対し、産地を守っていくためには柔軟な発想による取組が大事」など、これから茶経営を担う新規就農者に向けた激励をいただき、有意義な研修となりました。

当課は今後も集合研修を企画し、新規就農者の能力向上と情報交換の場を提供していきたいと考えています。



茶のみやぐらの経営内容の説明



グリーンティ土山の経営内容の説明